

## 2学期スタート

9月に入って一週間がたったころ、日本の南海上で発生した台風15号が関東地方を襲いました。愛知県は台風が東にそれたために全く影響はありませんでしたが、昨年の始業式翌日にこの地方に来た台風のことを思い出しました。昨年の台風では、中学校南館の屋上防水シートがはがれ、図書室に雨漏りがしてしばらく閉館となりました。市内でも停電が発生し、食事の用意ができず、外食に行かざるを得ない家庭もあったと聞きました。今回の台風15号は千葉県を中心に大規模な停電の被害をもたらしました。台風から10日以上たった今でも、電気が通じないところもあると聞いています。自分の今の生活を振り返ってみると、電気が来ないと電灯・炊飯器・テレビ・冷蔵庫・エアコン・扇風機、おまけにお風呂も沸きません。何もかもが動かず、家が全く機能しないことに気が付きました。猛暑の中、エアコンの利かない環境での生活は本当に過酷なものだと思います。先週から我が家では、災害に備えた備蓄品の確認をするようになりました。台風だけではなく、地震についての備えや災害時にどうやって家族と連絡を取るのかなど、家族と話し合っておくことが重要ですね。さて、始業式では夏休み中の大中学生の活躍について話をしましたが、9月に入ってからも地域のボランティアや半田祭で活躍している姿を多く見ることができました。この2学期は連休が多く、学校以外で生活することが多くあります。地域の一員として生活することや、社会のマナーを守って生活することが大切です。地域の方々から愛される大中学生でありたいですね。来週から大中フェスタ週間に入ります。日頃の学習の成果を地域の方に発信するチャンスです。今年度は生徒会テーマ「協明 ～共に築く大中の未来～」のもと、大中学生がどのようなフェスタを作り出してくれるのか、とても楽しみです。みんなで一つのことに取り組み、クラスや仲間との輪を深め、次へのステップとなる大中フェスタにしましょう。



〈昨年度大中フェスタの様子〉

## 大中フェスタバザーにご協力をお願いします！

例年同様、大中フェスタでは生徒会とPTA共催のバザーを行います。このバザーは、リサイクルに対する意識を高め、地域の人たちとの触れ合いを深めるために行っています。収益金は、学校生活に活用できるものを購入することになっています。昨年度の収益金では、部活動費の補助として使わせていただくとともに、残金17,445円を胆振東部地震の災害義援金として拠出しました。今年度の使い道は、生徒会を中心に生徒へのアンケートを実施するなどして検討したいと考えています。昨年度から、夏休み中も物品を回収できるようにしましたが、まだまだ品数が不足気味です。家の中で眠っている不要なものがありましたら、是非ともバザーの物品としてご提供ください。ご提供いただいた方には、バザー会場に30分前から入場できる「バザー優先券」をお渡しします。物品回収の締め切りは、本日9月20日（金）まででしたが、それ以降（最終10月4日午前まで）でも受け付けておりますので、ぜひお持ちください。



〈昨年度大中フェスタバザーの様子〉

## バザーの対象商品

- 【日用雑貨】・・・インテリア・キッチン・バス・トイレ・ガーデニング雑貨など
- 【食料品】・・・缶詰・調味料など（開封していないものに限ります）
- 【陶器・ガラス類】・・・セット物・鍋物など
- 【小型電気製品】・・・運搬・使用可能なもの
- 【音楽用品】・・・CD（傷のないもの）など
- 【衣料品】・・・Tシャツ・靴下・タオル・ハンカチ  
大中ジャージ・学生服・セーラー服など（クリーニング済みの物）
- 【文具】・・・鉛筆・ノート・本など
- 【雑貨】・・・使用しなくなったおもちゃ等(トランプ、ボードゲームなど新品でなくてもよいですが、使用できるものでお願いします)

## 生徒会役員選挙

9月12日（木）に、後期生徒会役員選挙立会演説会および投票がありました。会長1名、副会長2名、書記・会計3名の合計6名の定数に対し、8名の生徒が立候補しました。それぞれの候補者は、自分の公約を掲げて立派な態度で演説を行いました。みんなのため、学校のために立候補したやる気のある生徒です。この気持ちがとてもうれしいですね。どの候補者になっても安心して大中学生徒会を任せられます。演説を聞いた後に各学年の投票場所で投票を行いました。当選した生徒の今後の活躍がとても楽しみです。



〈立会演説会、投票の様子〉

## セルフディフェンス講座

9月18日(水)、人権擁護委員の方と講師の方をお呼びして、セルフディフェンス講座を行いました。セルフディフェンスとは、不審者・いじめ人・犯罪や悪いことに誘う人など、あらゆる危険から自分で自分を守ること。自分を大切にすることです。この講座は毎年1年生を対象に行っていて、犯罪等の誘いを断る方法、ネット、スマホの危険について、不審者から身を守る方法や護身術などについて学習しました。特に近頃ではネットやスマホでのトラブルに巻き込まれる若い人が多くなっています。講師の方から配られた資料の中に、「知らない人とは、絶対にメールをしない、会わない」「友達からの返事が、すぐに来なくても怒らない」「ネットに名前・住所・電話番号・家族構成を書き込まない。誰にも教えない」「誹謗中傷（＝悪口）・いたずらの書き込みは、未成年でも犯罪・損害賠償の対象」など大切なことが書かれていました。家でもう一度読み直して、これらのトラブルに巻き込まれないように気を付けていきましょう。これからも自分を大切に、なりたい自分になれるように日々生活していきましょう。



〈セルフディフェンス講座の様子〉

☆ホームページでも学校の様子をお知らせしています。ぜひご覧ください。<http://www.obu-c.ed.jp/obu-j/>

3/31までは、<http://www.obu-j.ed.jp/>からも新HPへ案内されます